

三菱電機 **ビル** 空調管理システム **共通**
三菱電機 スリムエアコン

MAスムーズリモコン

形名

PAR-26MA2

取扱説明書

もくじ

安全のために必ず守ること	2
1. 各部のなまえとはたらき	6
2. 使用部品	8
2-1. 同梱部品	8
3. ご使用の前に	9
3-1. 運転／停止と運転モード、 室温調節のしかた	9
4. 使用方法	10
4-1. 風速調節と換気運転のしかた	13
4-2. タイマー運転のしかた	15
4-3. 簡易タイマー運転のしかた	16
4-4. 消忘れ防止タイマー運転のしかた	19
4-5. 操作ロックのしかた	21
4-6. その他の表示・点滅について	23
5. お手入れ	26
5-1. カバーのお手入れ方法	26
6. 定期点検のお願い	27
7. 「故障かな？」と思ったら	28
8. お問い合わせ	30
9. 保証とアフターサービス	31
9-1. 保証について	31
9-2. 機器予防保全の目安・ 消耗部品の交換周期目安	31
9-3. 補修用性能部品の保有期間	31
9-4. 修理について	32
10. 仕様	33

※ 機能選択については、据付工事説明書を見てください。

ご使用の前に、この説明書をよくお読みになり正しく安全にお使いください。

この説明書は大切に保管してください。

お使いになる方が代わる場合には、本書と「据付工事説明書」をお渡しください。

お客様ご自身では、据付・移設をしないでください。（安全や機能の確保ができません。）

この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

- ◆ この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り扱ってください。
- ◆ ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度



注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- ◆ 図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(水ぬれ禁止)



(ぬれ手禁止)



(一般指示)

- ◆ お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- ◆ お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

一般事項

警告

特殊環境では、使用しないこと。

- ◆ 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用した場合、著しい性能低下・腐食による感電・故障・発煙・火災のおそれあり。＜制御盤のみ＞



使用禁止

改造はしないこと。

- ◆ けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

水・液体で洗わないこと。

- ◆ ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- ◆ 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- ◆ お買い上げの販売店・お客様相談窓口にご連絡すること。
- ◆ 異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

コントローラのカバーを取り付けること。

- ◆ ほこり・水が入ると、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

⚠ 注意

先のとがった物で表示部・スイッチ・ボタンを押さないこと。

- ◆ 感電・故障のおそれあり。



使用禁止

コントローラの廃棄は販売店に依頼すること。

- ◆ 環境破壊のおそれあり。



指示を実行

移設・修理をするときに

警告

コントローラの分解・改造はしないこと。移設・修理は販売店または専門業者に依頼すること。

◆ けが・感電・火災のおそれあり。



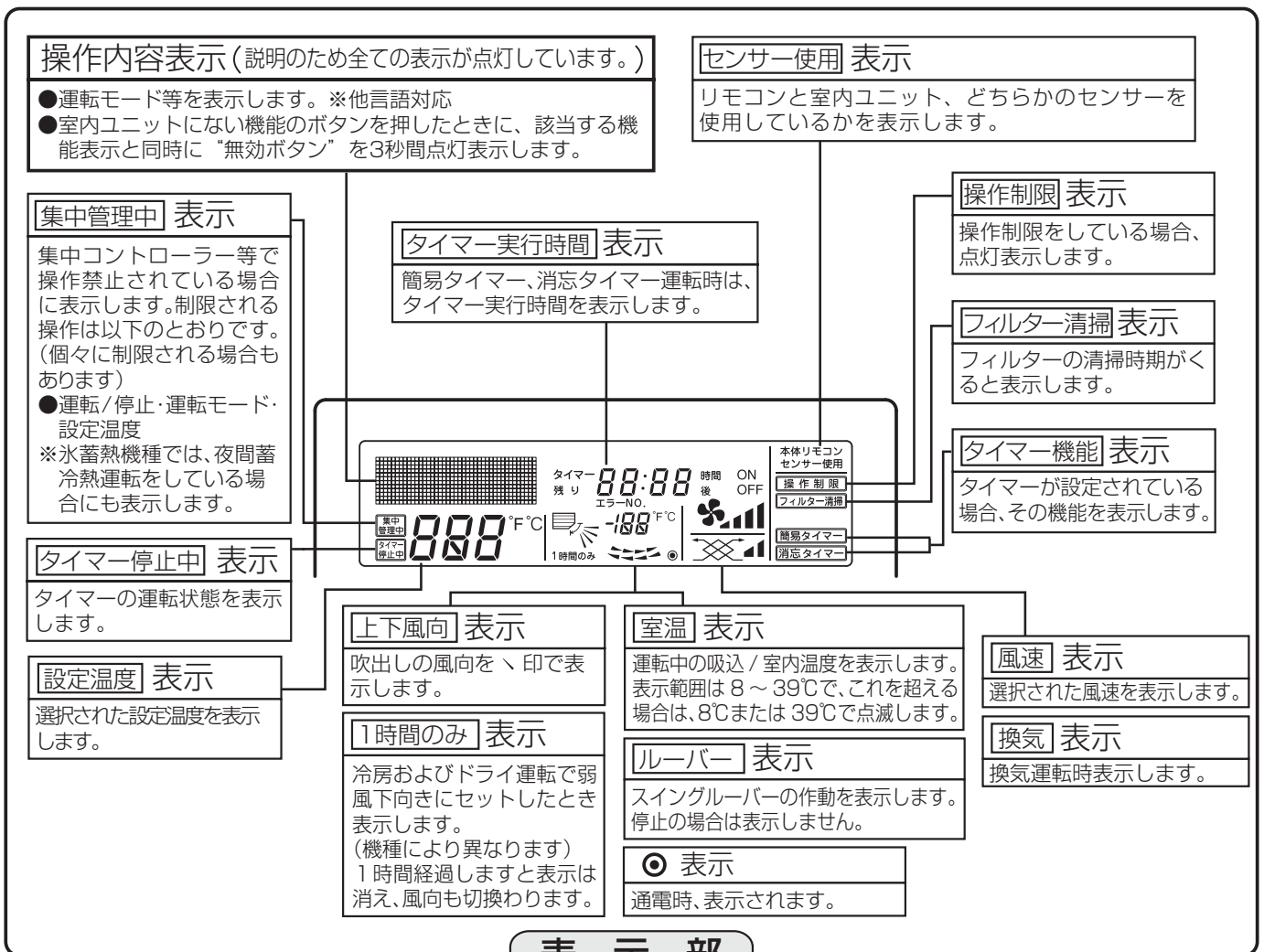
禁止

お願い

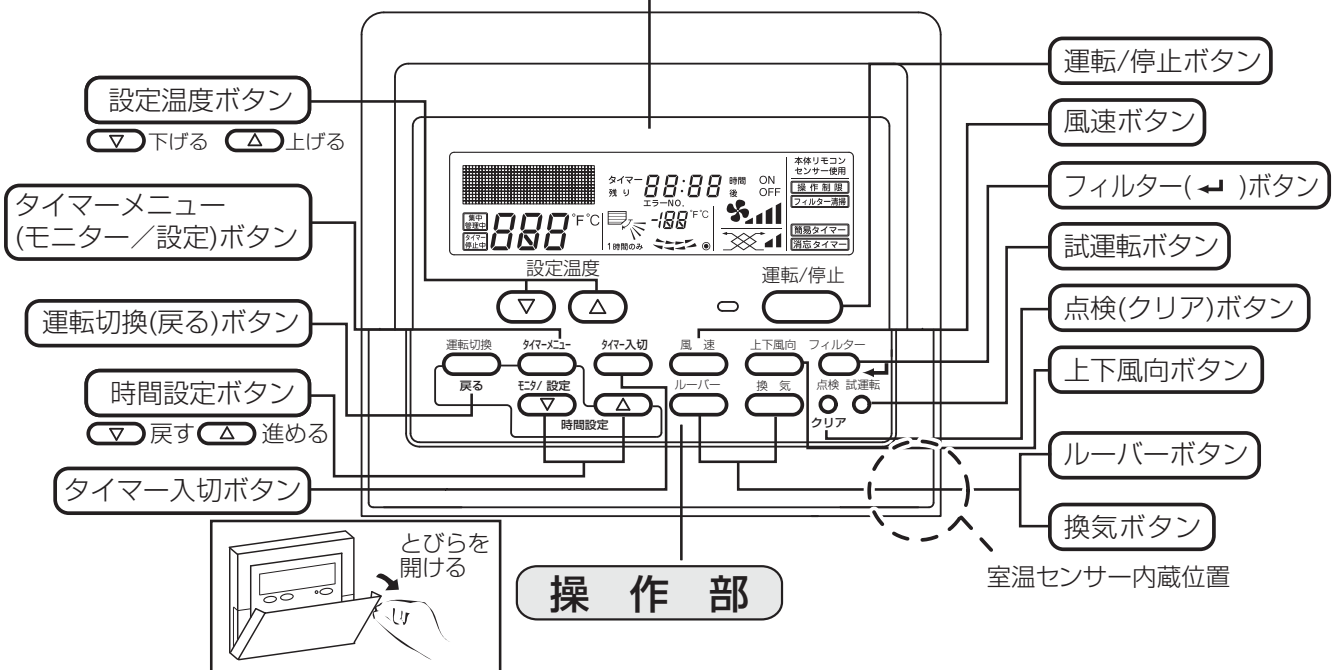
ベンジンやシンナー、化学雑巾などでコントローラに触れないでください。

- ◆ 汚れがひどい場合、水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取り、乾いた布でふきあげること。
- ◆ 変色のおそれあり。

1. 各部のなまえとはたらき



表示部



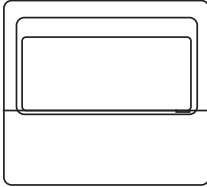
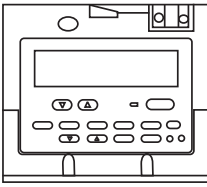
お知らせ

- “PLEASE WAIT” 表示（初期設定中）
電源を入れたときと停電から復帰したとき、約 3 分間表示します。
- 運転モードの点滅表示
同一の室外ユニットに接続された他の室内ユニットが、すでに異なる運転モードで運転をしている場合に表示します。他の室内ユニットの運転モードに合わせてください。
- “無効ボタン” 表示
操作ボタンを押してもその機能が室内ユニットに装備されていない場合には“無効ボタン”と点灯表示します。
1 台のリモコンで複数台の室内ユニットを操作している場合、代表の室内ユニットが機能を装備していれば、表示されません。
- 室温表示
リモコン本体の室温センサーを使用時で複数台の室内ユニットを操作している場合のリモコンへの表示は、代表室内ユニット（親機）の内容が表示されます。室温センサー位置は、“本体”と“リモコン”が選択でき、初期設定は、“本体”となっています。

2. 使用部品

2-1. 同梱部品

箱の中には、この説明書の他に次の部品が入っていますのでご確認ください。

No.	品名	個数(個)	外観	備考
1	リモコン	1		カバー
				本体
2	十字穴付きナベネジ M4 × 30	2	—	
3	木ネジ M4.1 × 16	2	—	壁に直接据付ける場合

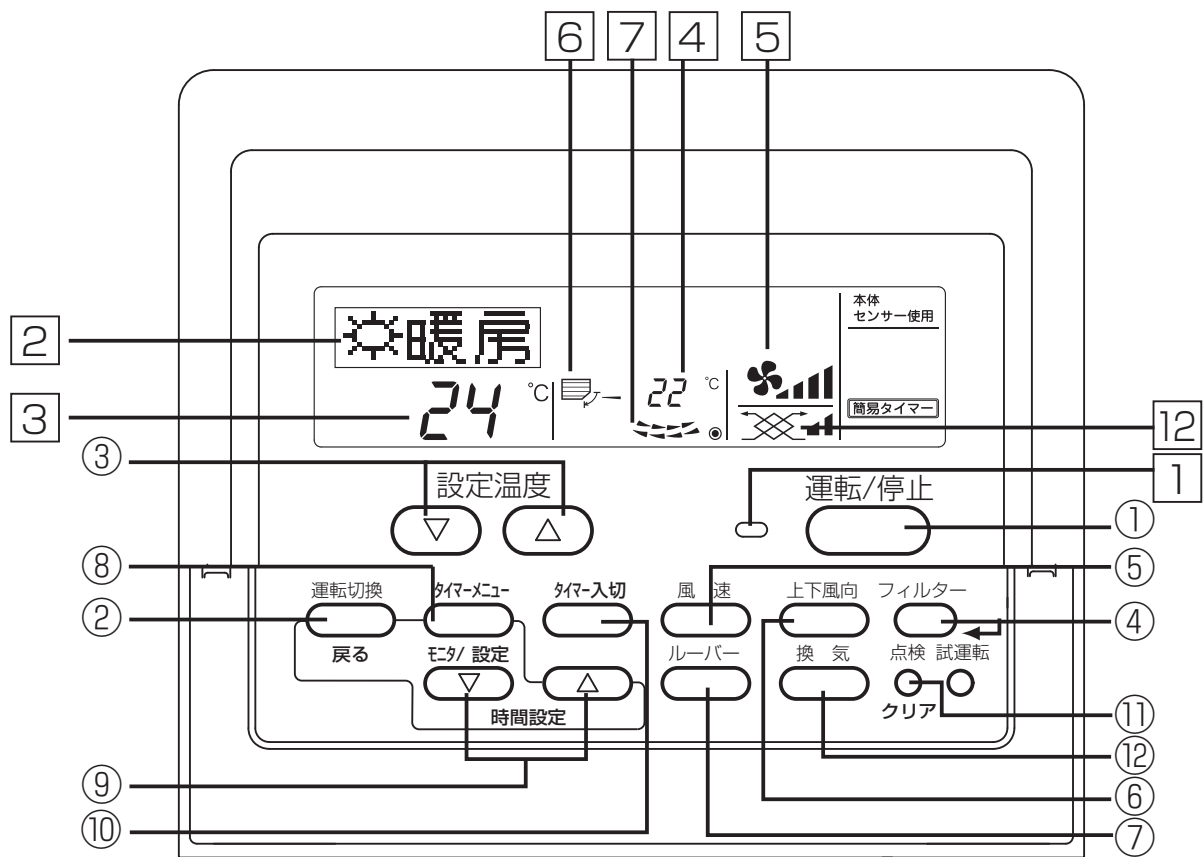
3. ご使用の前に

- 本製品を含む冷暖房装置の据付工事、試運転は、工事店・販売店の資格所持者が実施しております。
- 本製品をお使いいただく前に据付工事説明書をご確認ください。その際、本製品を含む冷暖房装置のシステム構成と本製品の運転手順・安全を確保するための正しい使い方についても説明を受けてください。
- 本製品の移設や修理は、販売店または専門業者に依頼してください。お客様自身では据付けないでください。(安全や機能の確保ができません。)

3-1. 運転／停止と運転モード、室温調節のしかた

運転開始の前に…電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンの使用期間中は電源を切らないでください。

4. 使用方法



■運転を開始するとき

手順

1. [運転/停止] ボタン①を押す。
運転ランプ ① と表示部が点灯します。

お知らせ

再運転は、下記運転内容となります。

		リモコン設定内容	
運転モード		前回運転モード	
温度設定		前回設定温度	
風速		前回設定風速	
上下風向	運転モード	冷房・ドライ	水平吹出し
		暖房	前回設定
		送風	水平吹出し

■運転を停止するとき

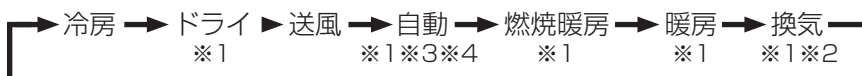
手順

1. [運転/停止] ボタン①を押す。
運転ランプ ① と表示部が消えます。

■運転モードを選ぶとき

手順

1. 運転中に [運転切換] ボタン②を押す。
1 回押すごとに設定が切換わります。
運転モードが ② に表示されます。



お知らせ

- ※1 選択できる運転モードは接続されるユニットの機種により異なります。
- ※2 スリムエアコン機種で換気装置が連動している場合のみ表示されます。
- ※3 リモコン選択機能で自動モード使用無し設定の場合は表示されません。
リモコン機能選択の設定については据付工事説明書を参照ください。
- ※4 リモコン機能選択で自動冷暖表示設定が無し設定の場合、自動モード設定中に、冷房、暖房は表示されません。
リモコン機能選択の設定については据付工事説明書を参照ください。

■設定温度を変えたいとき

(1) 室温を下げたいとき

手順

1. [▽] 設定温度 ボタン③を押す。

(2) 室温を上げたいとき

手順

1. [△] 設定温度 ボタン③を押す。

お知らせ

- ・ 1回押すごとに設定温度を1℃変えられます。
設定温度が [3] に表示されます。
- ・ 設定できる温度は次の通りです。※1、※2

冷房・ドライ運転	暖房運転	自動運転	送風・換気
19～30℃ (67～87°F)※3	17～28℃ (63～83°F)※3	19～28℃ (67～83°F)※3	設定できません

- ※1 温度範囲は接続されるユニットの機種（スリムエアコン、マルチエアコン、中温機種等）により異なります。
- ※2 リモコン機能選択で温度範囲制限が設定されている場合、設定できる温度範囲が狭くなります。
範囲を超えて設定しようとした場合、制限中であることが表示されます。
リモコン機能選択の設定については据付工事説明書を参照ください。
- ※3 リモコン機能選択で温度表示華氏設定の場合。
リモコン機能選択の設定については据付工事説明書を参照ください。

■室温表示

運転中の吸込温度が [4] に表示されます。

お知らせ

- ・ 表示範囲は8～39℃で、これを超える場合は8℃、または39℃で点滅します。
- ・ 複数台の室内ユニットを操作する場合は、リモコンへの表示は、代表室内ユニット（親機）の内容が表示されます。
- ・ 室温センサ位置は、“本体”と“リモコン”が選択できます。
初期設定は、“本体”となっております。
室温センサ位置を変更する場合
マルチエアコン機種：お買い上げの販売店にご相談ください。
スリムエアコン機種：据付説明書のユニット機能選択を参照ください。
- ・ リモコン機能選択で室温表示なしが選択されている場合、室温は表示されません。
リモコン機能選択の設定については据付工事説明書を参照ください。
- ・ リモコン機能選択で温度表示設定華氏の場合、°F表示されます。
リモコン機能選択の設定については据付工事説明書を参照ください。

4-1. 風速調節と換気運転のしかた

■風速を変えたいとき

手順

1. 運転中に [風速] ボタン⑤を押す。
 - 1回押すごとに以下のように設定が切換わります。
風速が [5] に表示されます。
 - 設定できる風速は次のとおりです。

風速	リモコン表示
4段階機種	風速自動 → 風速1段 → 風速2段 → 風速3段 → 風速4段
3段階機種	風速自動 → 風速2段 → 風速3段 → 風速4段
2段階機種	風速自動 → 風速2段 → 風速4段

お知らせ

このようなときは、液晶表示とユニットの風速が異なります。

- “暖房準備中”・“霜取中”表示のとき
- 暖房運転直後（モード切換待機中）
- 暖房モードで設定温度より室温が高いとき
- ドライ運転時

設定できる風速段数は接続されるユニットの機種により異なります。

接続されるユニットの機種により“自動”が無い場合があります。

■上下風向を変えたいとき

手順

1. 運転中に [上下風向] ボタン⑥を押す。
 - 1回押すごとに以下のように設定が切換わります。
上下風速が [6] に表示されます。
 - 設定できる風向は次のとおりです。

表示	設定
	自動 → 水平 → 設定1 → 設定2 → 設定3 → 設定4 → スイング

※ スイング作動時のリモコン表示と上下風向ベーンの位置は同調しません。

※ 機種により風向機能がない場合があります。

お知らせ

このようなときは、液晶表示とユニットの上下風速が異なります。


- ・ “暖房準備中” ・ “霜取中” 表示のとき
- ・ 暖房運転直後（モード切替待機中）
- ・ 暖房モードで設定温度より室温が高いとき

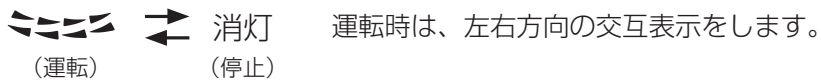
設定できる風向は接続されるユニットの機種により異なります。
接続されるユニットの機種により “自動” が無い場合があります。

■左右風向を変えたいとき

手順

1. [ルーバー] ボタン⑦を押す。

- ・ ルーバー  が表示されます。
押す毎に、以下のように切替わります。




■換気運転のしかた

(1) スリムエアコン機種の場合

1) 室内ユニットと連動して換気装置を運転するとき

手順

1. [運転/停止] ボタン①を押す。

- ・ 換気  が表示されます。
室内ユニットを運転したとき、自動的に換気装置も運転します。

2) 換気装置の単独運転をするとき

手順

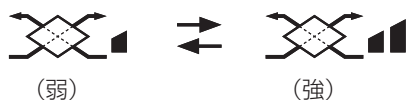
1. [運転切替] ボタン②を押す、運転モードを  換気表示にする。
換気単独運転を開始します。

3) 換気操作の風速を変えたいとき

手順

1. [換気] ボタン⑩を押す。

- ・ 押すごとに、以下のように切替わります。



(2) マルチエアコン機種の場合

1) 室内ユニットと連動して換気装置を運転するとき

手順

1. [運転/停止] ボタン①を押す。

- ・ 換気 [12] が表示されます。

室内ユニットを運転したとき、自動的に換気装置も運転します。

2) 室内ユニットを停止中に換気装置のみを運転するとき

手順

1. 室内ユニット停止中に、[換気] ボタン⑫を押す。

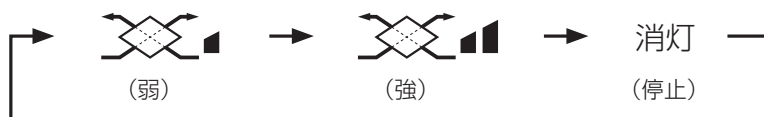
- ・ 運転ランプ [1] と換気 [12] が表示されます。

3) 換気操作の風速を変えたいとき

手順

1. [換気] ボタン⑫を押す。

- ・ 押すごとに、以下のように切替わります。



お知らせ

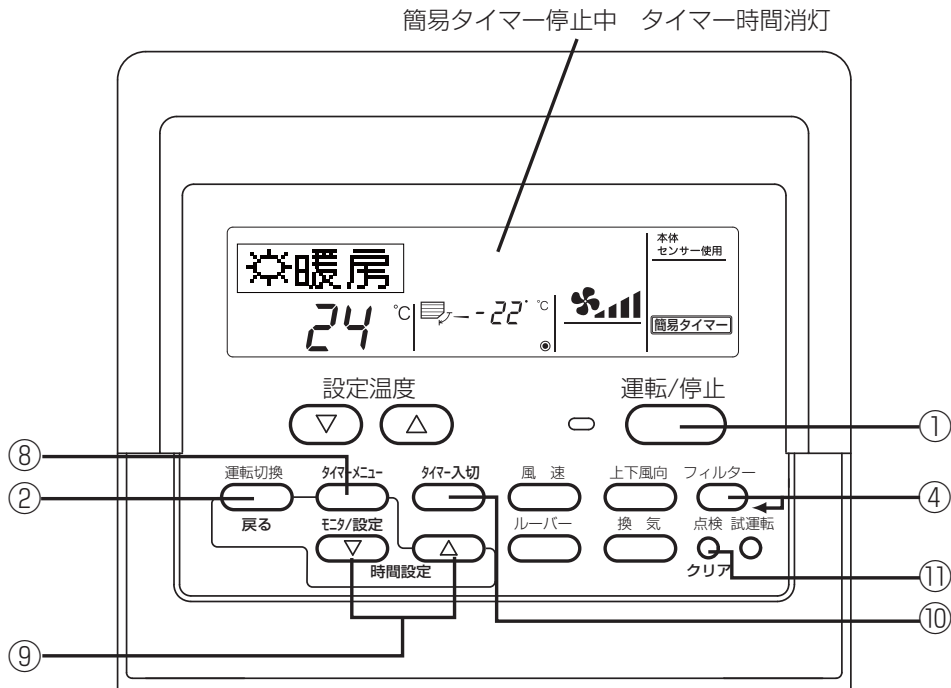
- ・ 室内ユニットと換気装置の機種により、換気装置のみを運転した場合でも室内ユニットのファンが動作する場合があります。

4-2. タイマー運転のしかた

リモコン機能選択で設定したタイマー（簡易、消し忘れ防止）の設定・運転のしかたを説明します。

リモコン機能選択での設定方法については、据付工事説明書を参照ください。

4-3. 簡易タイマー運転のしかた



1) 簡易タイマー運転には次の3つの方法があります。

- ・ 入タイマー運転 : 運転開始時間のみをタイマーで行う。
- ・ 切タイマー運転 : 運転終了時間のみをタイマーで行う。
- ・ 入切タイマー運転 : 運転開始/終了時間をタイマーで行う。

2) 簡易タイマー運転の設定は、72 時間以内に入・切各 1 回以内です。設定時間は、1 時間単位です。

3) タイマー運転中には、簡易タイマーの他に消忘れ防止タイマーを選択することが可能です。

消忘れ防止タイマーの選択/設定方法は、「4-4. 消忘れ防止タイマー運転のしかた」、または、リモコンに付属の据付工事説明書、取扱説明書を参照してください。

※ 1 簡易タイマー、消忘れ防止タイマーの併用はできません。

※ 2 次の場合、タイマー運転は実行されません。タイマー停止中 / 異常中 / 試運転中 / リモコン診断中 / 機能選択中 / タイマー設定中 / 集中管理中 (運転/停止操作禁止)

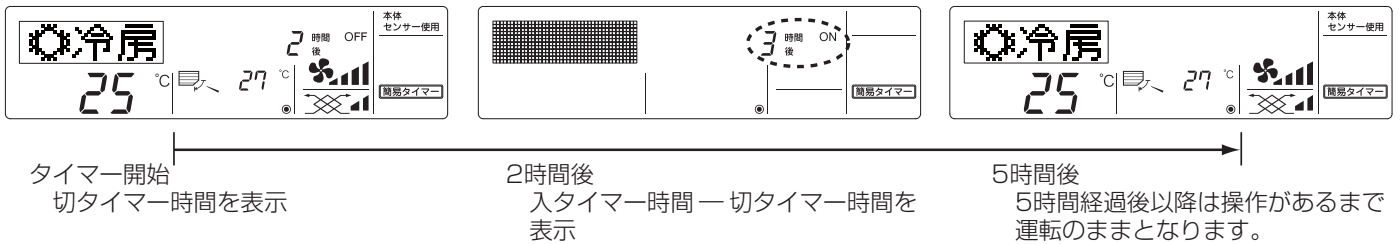
タイマー設定表示例

※補足 入タイマー、切タイマーの両方が設定されている場合の表示切換について。

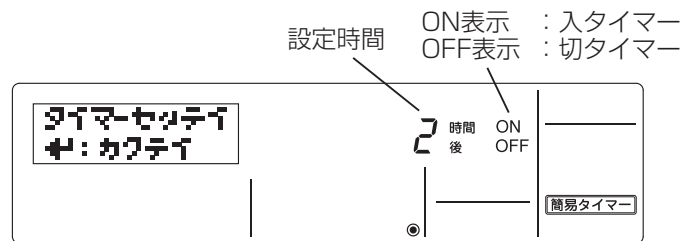
例1) 入タイマーから開始する場合 【入タイマー設定時間：3時間後ON 切タイマー設定時間：7時間後OFF の場合】



例2) 切タイマーから開始する場合 【入タイマー設定時間：5時間後ON 切タイマー設定時間：2時間後OFF の場合】



簡易タイマーの設定のしかた



手順

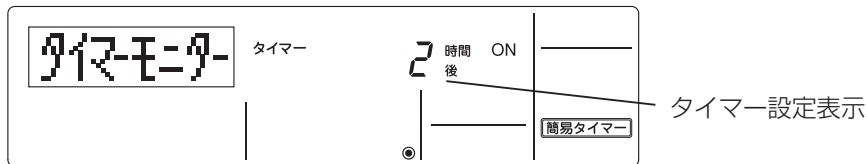
1. 液晶に **簡易タイマー** が表示されていることを確認します。
2. **[タイマーメニュー]**(ボタン⑧) を押し、“タイマーセッテイ” 表示とします。ボタンを押す毎に、“タイマーモニター” と “タイマーセッテイ” の表示が切り替わります。
3. **[運転/停止]**(ボタン①) を押し、運転開始時間、運転終了時間の設定表示とします。ボタン①を押す毎に、“時間後 ON” と “時間後 OFF” の表示が切り替わります。
 - ・ 入タイマー（運転開始時間の設定表示）：“時間後 ON”
 - ・ 切タイマー（運転終了時間の設定表示）：“時間後 OFF”
4. **[時間設定]**(ボタン⑨) を押し、入タイマー（運転開始時間）または切タイマー（運転終了時間）を設定し、**[フィルター]**（← ボタン④）を押して時間を確定させます。
 - ・ 入タイマーまたは切タイマーのどちらか一方のみを設定される場合は、使用しないタイマー設定の時間は “—” 表示の状態としてください。
 - ・ 設定範囲時間：1 ～ 72 時間
設定した時間を取消するとき、**[点検(クリア)]**（ボタン⑪）を押し、時間を “—” 表示とさせた後、**[フィルター]**（← ボタン④）を押して確定させてください。

お知らせ

確定せずに **[運転切換]** (ボタン②) を押すことにより入力した内容をキャンセルできます。

5. 入切タイマーを両方使用するとき、**4-3**で運転開始 / 運転終了時間の両方の設定を行ってください。
 - ・ 入切タイマーを同時間に設定することはできません。
入タイマーまたは切タイマーのどちらか一方のみを設定される場合は、使用しないタイマー設定の時間は“—”表示の状態としてください。
6. **[運転切換]**(ボタン②)で、タイマー設定が完了します。
7. **[タイマー入切]**(ボタン⑩)を押すとタイマー運転が開始され、設定された時間が表示されます。

■簡易タイマー設定を確認するとき



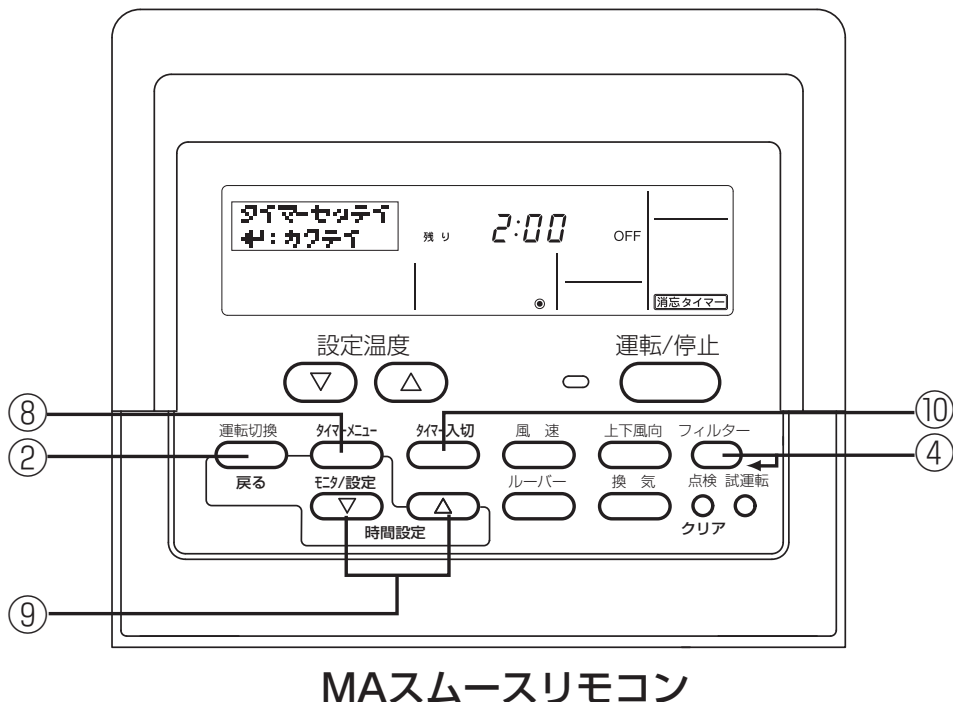
手順

1. 液晶に **簡易タイマー** が表示されていることを確認します。
2. **[タイマーメニュー]**(ボタン⑧)を押し、“タイマーモニター”表示とします。ボタンを押す毎に、“タイマーモニター”と“タイマーセッテイ”の表示が切り替わります。
 - ・ 設定されている入タイマーまたは切タイマー時間が表示されます。
入切タイマーを両方設定されているときは、両方の設定を交互に表示されます。
3. **[運転切換]**(ボタン②)を押すと、タイマーモニター表示が終了し、通常画面に戻ります。
 - ・ ボタンを押さない場合も、約1分で自動的に通常画面に戻ります。

■簡易タイマー運転を解除(停止)するとき

[タイマー入切](ボタン⑩)を押し、タイマー設定した時間表示を消した状態とします。

4-4. 消忘れ防止タイマー運転のしかた



- 1) 消忘れ防止タイマーは運転開始後、設定された時間が経過したときに自動的に空調機を停止させます。
- 2) 消忘れ防止タイマー設定時は、簡易タイマーの設定はできません。
- 3) 消忘れ防止タイマー運転の設定範囲は、30分～4時間です。(設定時間は30分単位です。) リモコンのタイマー機能設定は、簡易タイマーが標準設定(初期設定)となっています。消忘れ防止タイマーをご使用になる場合は、据付工事説明書を見て変更を行ってください。

お知らせ

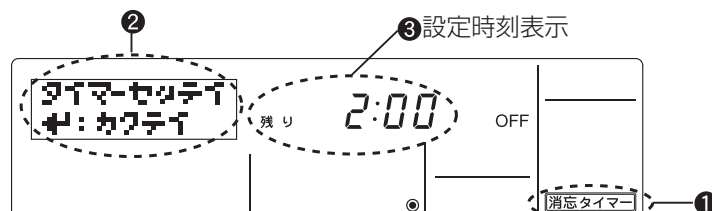
下記の場合、タイマー運転は実行されません。

「タイマー停止中」「異常中」「試運転中」「リモコン診断中」

「機能選択中」「タイマー設定中」「集中管理中(運転/停止操作禁止)」

※ 簡易タイマー設定中も同様です。

■消忘れ防止タイマーの設定のしかた



手順

1. 液晶に「消忘れタイマー」が表示①されていることを確認します。
2. [タイマーメニュー](ボタン⑧)を3秒押し、“設定画面”表示②とします。ボタンを押す毎に、“モニター画面”と“設定画面”の表示が切替わります。

3. [時間設定](ボタン⑨)を押して、切タイマー(運転終了時間)③を設定します。

4. [フィルター](←ボタン④)を押して時間を確定させます。

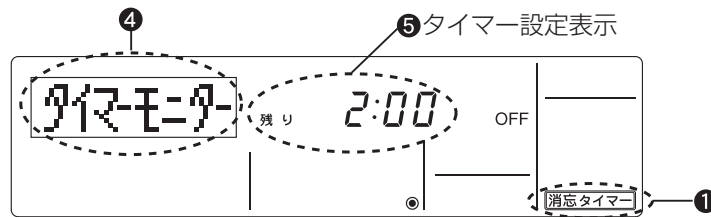
お知らせ

確定せずに [運転切換](ボタン②) を押すことにより入力した内容をキャンセルできます。

5. [運転切換](ボタン②) で通常画面に戻し、タイマー設定が完了します。

6. 空調機が運転状態になると、消忘れ防止タイマー運転開始となり、設定された時間が表示されタイマー運転を開始します。

■消忘れ防止タイマー設定を確認するとき



手順

1. 液晶に [消忘タイマー] が表示①されていることを確認します。

2. [タイマーメニュー](ボタン⑧) を 3 秒押し、“モニター画面” 表示④とします。

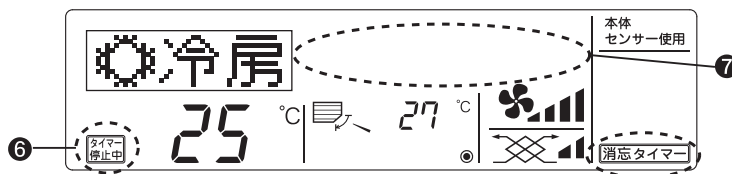
・ 設定されている切タイマー時間が表示されます。

3. [運転切換](ボタン②) を押すと、タイマーモニター表示が終了し、通常画面に戻ります。

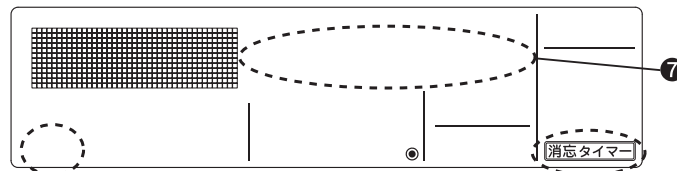
■消忘れ防止タイマーを解除(停止)するとき

[タイマー入切](ボタン⑩) を 3 秒押し、[タイマー停止中] を表示⑥

タイマー実行時間表示⑦を消灯させます。

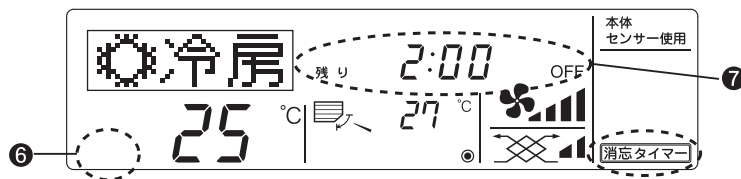


空調機を停止させ、タイマー実行時間表示⑦を消灯させます。

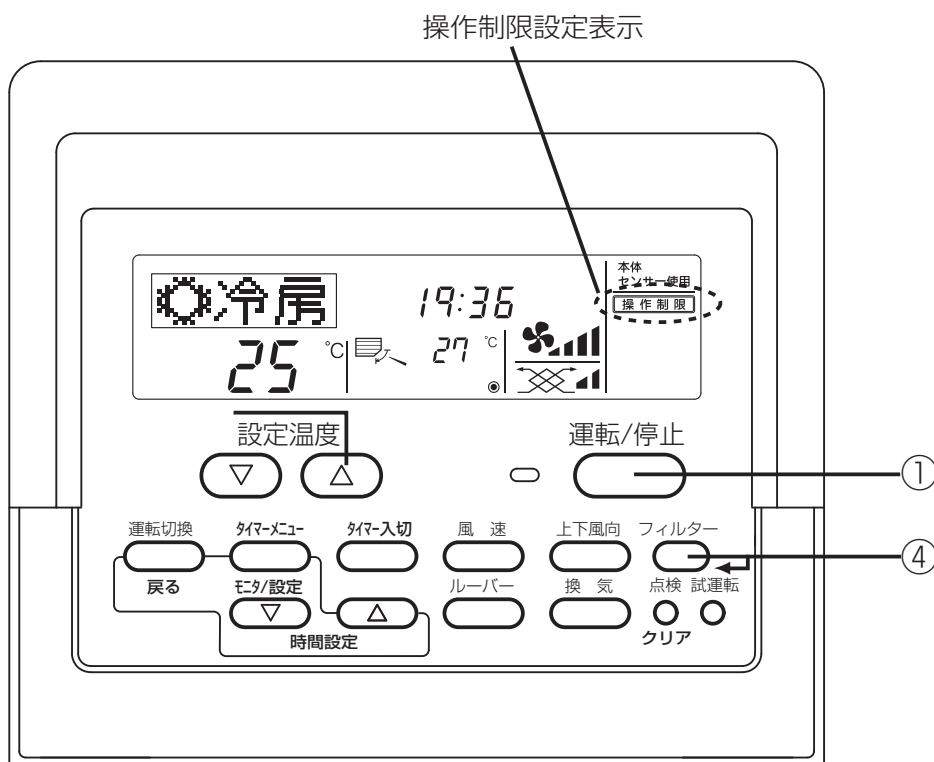


■消忘れ防止タイマーを設定するとき

- タイマー停止中に [タイマー入切] (ボタン⑩) を 3 秒押し、**タイマー停止中** を消灯⑥、タイマー実行時間を点灯表示⑦させます。
- 空調機を運転させ、タイマー実行時間を点灯させます。



4-5. 操作ロックのしかた



1) 簡易的にリモコンのボタン操作をロックすることができます。

(操作ロックの機能には次の2つがあります。)

リモコン機能選択で設定します。

リモコン機能選択での設定方法については、据付工事説明書を参照してください。

- 全ボタンロック
リモコンの全てのボタン操作をロックします。
- [運転/停止] ボタン以外ロック
[運転/停止] ボタン以外の操作をロックします。

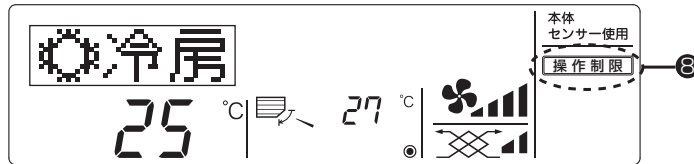
お知らせ

操作ロック設定されている場合は、操作制限が点灯表示します。

■操作ロック設定のしかた

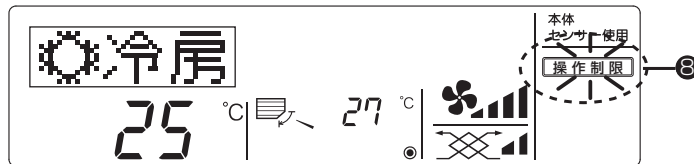
手順

1. 据付工事説明書を参考に操作制限機能設定（操作ロック）を no1 または no2 に設定します。
no1：運転／停止ボタン以外の操作をロックします。
no2：リモコン全てのボタン操作をロックします。
2. [フィルター] (← ボタン④) を押しながら、[運転/停止] (ボタン①) を 2 秒押しして **操作制限** ⑧ を点灯させます。



※ リモコン機能選択で、“操作ロック設定なし” が選択されている場合は“無効ボタン” が点灯表示します。

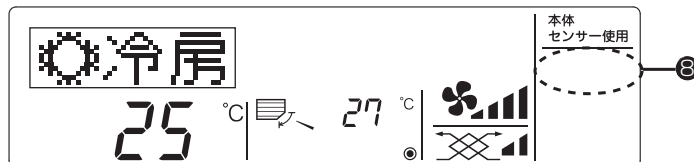
※ 操作ロック中に、ボタン操作をしますと、**操作制限** ⑧ が点滅表示します。



■操作ロック設定解除のしかた

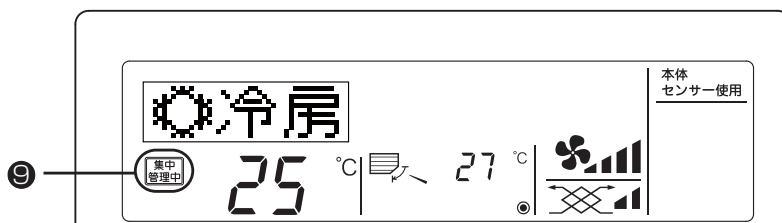
手順

1. [フィルター] (← ボタン④) を押しながら、[運転/停止] (ボタン①) を 2 秒押しして **操作制限** ⑧ を消灯させます。



4-6. その他の表示・点滅について

■集中管理中表示



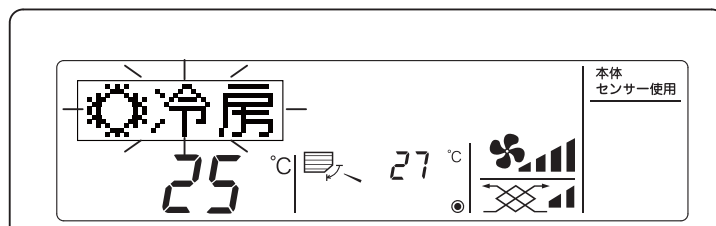
集中コントローラ等で、操作を制限しているときに ⑨が表示します。
制限される操作は以下のとおりです。

- 運転／停止
- 運転モード
- 設定温度

お知らせ

- 個々に制限される場合もあります。
- 氷蓄熱機種で夜間蓄冷熱運転している場合に表示します。

■運転モードの点滅



(1) 点滅のままの場合

室外ユニットに接続された他の室内ユニットが、すでに異なる運転モードで運転している場合に表示します。

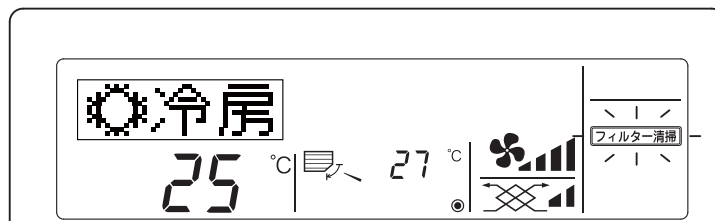
他の室内ユニットの運転モードに合わせてください。

(2) 点滅した後モードが切替わる場合

集中コントローラ等で、運転モードの操作をシーズン毎に制限しているときに表示します。

他の運転モードをご使用ください。

■フィルター清掃の点滅



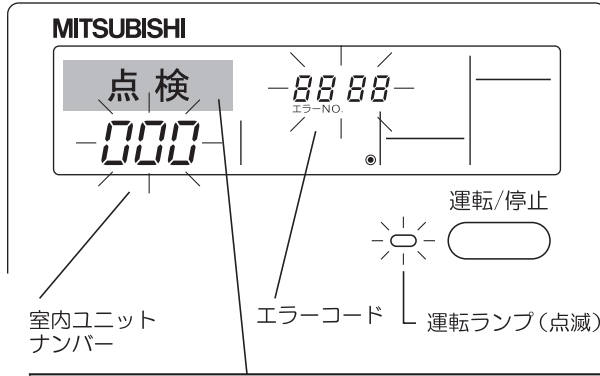
- 1) フィルター清掃時期をお知らせします。
フィルター清掃を実施してください。
- 2) “フィルター清掃” 表示をリセットする場合
フィルター清掃後、[フィルター] ボタンを2度押すと表示が消えリセットされます。

お知らせ

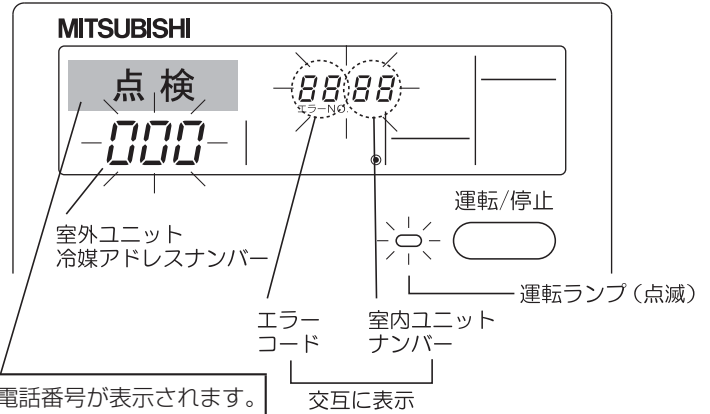
- 2台以上の形で異なる室内ユニットを操作する場合、フィルターの種類によって、清掃時期が異なります。
代表機種（親機）の清掃時期が来ると“フィルター清掃表示”されます。また、フィルター表示を消すと、全ての積算時間がリセットされます。
- “フィルター清掃” 表示は、一般的な室内での環境条件で使用した場合の清掃時期を目安時間で表示しているものです。環境条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。
- フィルター清掃時期の積算時間は、機種により異なります。
- “フィルター清掃” が表示されていない時でも、フィルターを清掃した場合は、フィルターボタンを2度押ししてください。積算時間がリセットされ、その時点から運転時間が積算されます。

■エラーコードの点滅

マルチエアコン機種の場合



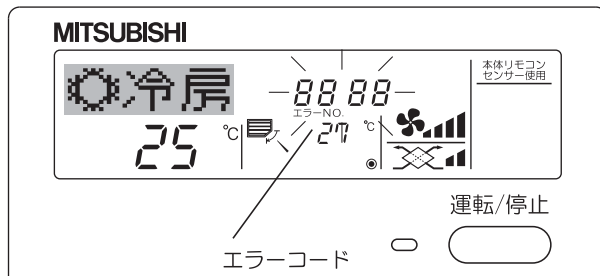
スリムエアコン機種の場合



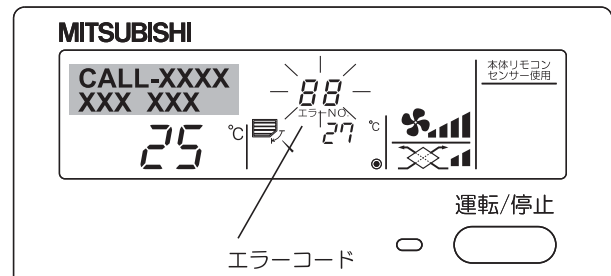
「運転ランプ」と「エラーコード」の両方が点滅している場合は空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。

ユニットナンバー、エラーコードを確認の上、空調機の電源を切り、お買い上げの販売店、または工事店にサービスをお申しつけください。

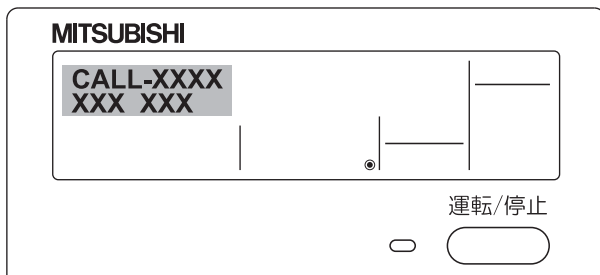
マルチエアコン機種の場合



スリムエアコン機種の場合



点検ボタン押し時の表示



「エラーコード」のみが点滅している場合（運転ランプは点灯したまま）、空調機は運転を継続していますが、障害が発生している可能性があります。

エラーコードを確認の上、お買い上げの販売店、または工事店にサービスをお申しつけください。

※ “異常時の連絡先” が設定されている場合は、点検ボタンを 1 回押すと連絡先の電話番号が表示されます。

設定方法については、据付工事説明書を参照ください。

5. お手入れ

5-1. カバーのお手入れ方法

- 水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取ってください。

6. 定期点検のお願い

本製品を含む冷暖房装置は、長期間の使用に伴い、製品を構成する部品に生ずる経年劣化などにより、安全上支障が生じるおそれがあります。

冷暖房装置を良好な状態で長く安心してご利用いただくために、販売会社または認定技術者と保守契約をすることで、技術者がお客様に代わって定期的に点検いたします。

万一の故障時も早期に発見し、適切な処理を行います。

点検のご依頼・ご相談は、冷暖房装置に別添の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」にご連絡ください。

7. 「故障かな？」と思ったら

No.	現象	原因の確認	対処方法
1	リモコンの表示部に "●" (通電ランプ) が表示しない。	電源開閉器が入っているか確認してください。	電源開閉器を入れてください。表示部に "●" (通電ランプ) が表示されます。
2	[運転/停止] ボタンを押したのに運転しない。点灯したリモコンの運転表示が消える。	電源開閉器が入っているか確認してください。	電源開閉器を入れてください。
3	リモコン表示部に "集中管理中" の表示がでる。	他のコントローラまたは室内ユニットから操作が禁止されていないか確認してください。	"集中管理中" の表示点灯中はリモコンでの操作が禁止となっています。
4	[運転/停止] ボタンを押さないのに動きだした。	入りタイマーをリモコンで設定していないか確認してください。他のコントローラまたは室内ユニットから操作されていないか確認してください。	<ul style="list-style-type: none"> 入タイマー運転をしていませんか？ 運転・停止ボタンを押して停止してください。 遠方コントロールが接続されていませんか？ 運転を指示したところへ連絡・確認してください。 "集中管理中" の表示が点灯していませんか？ 運転を指示したところへ連絡・確認してください。 停電自動復帰を設定していませんか？ 運転・停止ボタンを押して停止してください。
5	[運転・停止] ボタンを押さないのに停止した。	切りタイマーをリモコンで設定していないか確認してください。他のコントローラまたは室内ユニットから操作されていないか確認してください。	<ul style="list-style-type: none"> 切タイマー運転をしていませんか？ 運転・停止ボタンを押して運転を再開してください。 遠方コントロールが接続されていませんか？ 停止を指示したところへ連絡・確認してください。 "集中管理中" の表示が点灯していませんか？ 停止を指示したところへ連絡・確認してください。

No.	現象	原因の確認	対処方法
6	リモコンのタイマー運転がセットできない。	リモコン設定を確認してください。	<ul style="list-style-type: none"> • タイマー設定が無効となっていないですか？ タイマー設定がセット可能なときは、簡易タイマー、消忘れ防止タイマーのどちらかが表示されています。
7	リモコンに“PLEASE WAIT”の表示がでる。	電源投入直後か確認をしてください。	<ul style="list-style-type: none"> • 初期設定（約3分）を行っているためです。
8	リモコンにエラーコードが表示される。	保護機能が作動しているか確認してください。	<ul style="list-style-type: none"> • 保護機能が作動してエアコンを保護しています。 ※ 自分では絶対に修理しないでください。 室内ユニットの電源を切り、お買い上げ販売店に製品名・リモコン表示内容を連絡してください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源を切ってから、お買い上げの販売店、またはメーカー指定のお客様相談窓口（別添）にご連絡ください。

8. お問い合わせ

- ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店（工事店・指定のサービス店）かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」（別紙）にご相談ください。（所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。）

お問い合わせ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問い合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問い合わせ（ご依頼）内容に記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了承をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問い合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

9. 保証とアフターサービス

9-1. 保証について

- 保証書は、必ず「お買上げ日（据付日または試運転完了日）・販売店名（工事店名）」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みになったあと、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買上げ日から1年です。
保証期間でも有償となる場合がありますので、保証書をよくお読みください。
- 製品本体の故障もしくは不具合より発生した、付随的損害（冷却温度上昇による健康障害や食品劣化、水漏れ等による家財破損などの補償）の責については、ご容赦ください。

9-2. 機器予防保全の目安・消耗部品の交換周期目安

部品名	保全周期・交換周期
リモコン	10年

- 1) 保全周期・交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計のためにお役立てください。
- 2) 保全周期・交換周期は、保証期間ではありません。
- 3) 上表は、通常のご使用状態の場合であり、下記の項目に適合する場合は「保全周期」の短縮を考慮する必要があります。
 - 温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
 - 電源変動（電圧、周波数、波形歪みなど）が大きい場所でご使用される場合。
 - 振動、衝撃が多い場所に設置されご使用される場合。
 - 塵埃、塩分、亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミストなど良くない環境でご使用される場合。

9-3. 補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切後9年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
この基準により、補修用性能部品を調達したうえ修理によって性能を維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理を実施いたします。

9-4. 修理について

- 修理を依頼されるときは、「7.「故障かな？」と思ったら」の項にしたがってお調べください。(28 ページ参照)
- 不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず元電源を遮断してから、お買い上げの販売店（工事店・指定のサービス店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」（別紙））にご連絡ください。
- 保証期間中は、修理に際しまして、保証書をご提示ください。保証書の規程にしたがって、販売店（工事店）が修理させていただきます。
- なお、離島および離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。点検・診断のみでも有料となることがあります。
- 修理料金は、技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金
部品代	修理に使用した部品代金
出張料	製品のある場所へ技術員を派遣する料金

- 必要に応じて据付（接続・調整・取扱説明など）依頼すると有料になることがあります。
- ご連絡いただきたい内容（出張修理対象商品）

品名	取扱説明書の表紙に記載
形名	取扱説明書の表紙に記載
お買い上げ日	保証書発行の年月日： 年 月 日
故障の状況	「できるだけ具体的に」
ご住所	「付近の目印なども」
お名前	
電話番号	
訪問希望日	

- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

10. 仕様

10-1. 本体仕様

項目	内容
製品寸法	130 (W) × 120 (H) × 19 (D) mm (突起部除く)
質量	0.16kg
電源	定格 DC12V (室内ユニットより受電)
消費電力	0.3W
使用環境条件	温度 0 ~ 40℃、湿度 30 ~ 90%RH
材質	PS

便利メモ	お買上げ販売店名
	電話番号